

2020年 軟野連 宮崎地区大会 取決め事項

【2020.02.15 作成】

1) 監督主将会議はおこなわず、組合せは事務局に一任を原則とする。

但し、状況によっては、監督主将会議を行う場合がある。

② 組合せ発表後に棄権する場合は、**水曜日（4日前）**までに事務局に連絡すること。

③ 試合するのに都合の悪い日については、できるだけ早く、事務局に連絡すること。

但し、受け入れられない場合もあり。

4) 棄権で空いた個所で、オープン戦を実施します。(球場料 審判料 不要)

当日試合予定のないチームは、事前に申込みするようにします

5) 日程表の試合開始時刻はあくまで予定にすぎず、前の試合が終了して 20 分後には次の試合を行なうものとします。

⑥ 同一チームの各プレイヤー(監督・コーチ含む)は、同色・同型・同意匠のユニホーム・帽子・アンダーシャツ・ストッキングを着用すること。

スパイクについては、不揃いで構わない

上記ユニホーム一式が相異なる選手は、試合から排除します。

7) 登録してない選手を出場させてはならない。不正選手の出場については、試合後確認し、不正が判明したら、不正をしたチームを負けとし、対戦相手チームを勝ちとする。

⑧ 選手登録を変更するときは、所定の用紙にて事務局に FAX or メールで異動届を提出すること。当該日曜日に出場するには、**水曜日**までに異動届を提出すること。

一度登録した選手の宮崎地区チーム間の異動はできません。但し転職による職域チーム登録は可。一度抹消した選手は復活することができません。

⑨ 試合は全て7回戦とする。ただし、プレイ宣告から 90 分を経過して、新しい回に入らない。

10) 上記で勝敗が決しない場合は、タイブレーク戦を勝敗が決するまでおこなう。

11) タイブレーク戦は無死 1.2 塁、打者継続でおこなう。

12) コールドゲームは 5 回以降 7 点差とし、決勝を含む全ての試合に適用する。

13) 延長戦はいかなる試合でもおこなわない。(代表決定戦も)

14) 締切りまでに地区代表を決めることができない場合は、勝ち残りの上級のチームを代表とする。

15) Aクラスは **3 チーム**とし、九連杯&県連杯は**総当りリーグ(9 回戦)**で代表を決定する。Bクラスは 19 チーム、CクラスはABチームを除いたチームとし、**全大会トーナメント方式**でおこない、代表を決定する。

16) リーグ戦の勝者は、勝率の高いチームとする。同率の場合は、合計失点数の少ないチームを、同数のときは、対戦していれば、勝ったチームを、さらに合計得点数の多いチームをリーグの勝者とする。

リーグ戦では同点の時、引分けとせず、**タイブレーク戦を勝敗が決するまでおこなう。**

⑬ 国体（一般）の予選は、ABクラス 2 2 チームでトーナメント戦をおこない、代表 3 チームを選出する。代表決定戦は 9 回戦でおこなう。

18) Cクラスチームは、国体予選に出場できない代わりに、市民大会をCクラスのみでおこなう。

19) 県民総合スポ祭は、当連盟の予選会で、代表3チーム選出する。東諸連盟大会で第4代表1チームを選出する。宮崎市予選に出場した選手も、東諸大会に出場できる。

20) 高校生・大学生を登録することができる。但し、高野連・大学連盟に加入している者を除きます。ただし、国体には高校年齢層は出場できない。

また、宮崎県野球連盟（硬式野球）の登録選手は、登録できません。

21) 企業名をチーム名にするには、登録人数の2/3以上がその企業に勤務していなければならない。

22) チーム登録は、2月10日(月)までに提出すること。所定の用紙に記入の上、メールにて提出。(ホームページ掲載のため) <メールアドレス> msbb7489@amail.plala.or.jp

登録選手の住所は、例えば「宮崎市橘通東」といった具合に「町名字名」までを記入する。番地は不要。また、県内チーム間の重複登録はダメ。

登録選手は宮崎市軟式野球連盟のホームページに掲載します。(https://miyanan.net/pri/)

23) 2020年度の加盟費(年会費)を、70,000円とする。大会参加料を含むものとする。但し、新規加盟チームは入会金として別途5,000円納めるものとする。

24) 加盟費は4月20日(月)までに下記宛振込んで下さい。(振込料 チーム負担で) 但し、納期限を延期したい時は、事務局に申し出てください。

振込先 宮銀南宮崎支店 072 普通 265253

宮崎市軟式野球連盟 代表 川崎正博 090 2087 9475

25) 国体県選考会に出場するチームは、日体協公認指導員の資格を有する者を1名監督または選手で登録すること。また支部登録選手から3名まで補強ができる。

26) 県連会長杯(A級)県大会優勝チームは、その年の西日本選手権大会と九州都市対抗大会に出場できる。準優勝チームは、九州都市対抗大会に出場できる。

27) 県選手権(BC級)県大会優勝チームは、その年の西日本県大会の出場権を得ます。宮崎支部では西日本県大会出場権のあるチームも地区予選に出場できる。

28) 県大会の9回戦ゲームは、国体・九連杯・県会長杯の全試合、天皇賜杯3回戦より、高松杯・西日本の準決勝・決勝戦、県選手権の決勝戦です。

29) A級の県大会の参加料は¥20,000とする。(国体・九連杯・県会長杯・天皇賜杯)

30) 試合のスピードアップのため、投球練習は初回・途中交代とも5球とする(宮崎支部)

31) 成年(40歳以上)の大会として、県成年・県民スポ祭・日本マスタースがあります

32) 実年(50歳以上)の大会として、県実年(地区予選ナ)があります

33) 成年実年のチーム登録は、所定の登録様式にて、2/29までに提出すること

34) 成年実年チームは、登録料 **¥10,000**、地区大会参加料は、**¥10,000**とする

35) 令和2年度の成年実年選手の資格は、S55.4.1日(成年) S45.4.1(実年)以前に生れの方です

36) 試合中、監督選手のサングラスの使用について、審判団の許可は不要